

令和4(2022)年度 年間授業計画				
教科・科目		理科 物理演習		2 単位
対象学年・組		3 年生		必修選択
教科書 (出版社)				
学習目標		物理学の基本的な概念等の理解を深め、観察、実験に関する技能を身に付ける。 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		
学期	予定 時数	単元	指導内容	具体的な指導目標
1	前半	12 様々な運動	・物体の運動 ・落下運動 ・力のつりあい ・運動の法則	・平面内を運動する物体の運動について理解する ・水平投射及び斜方投射された物体の運動を直線運動と関連付けて理解する
	後半	12 様々な運動 波	・剛体にはたらく力 ・力学的エネルギー ・波の性質 ・音波	・大きさのある物体のつり合いに関する実験などを行い、剛体のつり合う条件を見いだして理解する ・波の干渉と回折について理解する ・音の干渉と回折、ドップラー効果について理解する
2	前半	14 電気と磁気	・電場と電位 ・コンデンサー ・電流と磁場 ・電磁誘導 ・交流と電磁波	・電荷が相互におよぼしあう力を理解する ・コンデンサーの性質を理解する ・電磁誘導の法則を理解する ・交流の発生と電磁波の性質を理解する
	後半	14 原子	・電子と光 ・原子の構造 ・原子核と素粒子	・電子の電荷と質量について理解する ・電子や光の粒子性と波動性について理解する ・原子の構造及びスペクトルと電子のエネルギー準位との関係について理解する
3	18	物理のまとめ	・大学入試問題演習	・問題演習を通して、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解しているとともに、観察、実験などに関する操作や記録などの技能を身に付ける
評価の観点 (評価基準)		○物理的なものの見方・考え方を身に付けられたか ○物理現象を自分の言葉で論理的に人に伝えることができるか		
評価の方法		定期考査、授業での取り組み、提出物等により評価		
学習の手引き		○日々の学習を大切に、授業に積極的に参加すること ○疑問を持ち、観察し、考え、議論すること ※ 理解度に合わせて、進度および学習単元の順序を変更する場合があります		
授業担当者		田 代 佑 太		